



セミナー：わが国における有機農業の展望と課題

2021 年に策定された「みどりの食料システム戦略」では、2050 年までに化学肥料使用量を 30%削減すること、有機農業の取り組み割合を 25%(100 万 ha)に拡大することを目指すとしている。前者については、すでに目標が達成されつつあるが、農業生産に不可欠な化学肥料を減らせばよいというものではない。後者の有機農業実施面積は 3.98 万 ha(0.9%：2024 年)にすぎない。今後、家畜排せつ物や食品廃棄物などを原料とする堆肥や肥料を活用して有機農業を推進することになると、懸念されることが「土の健康」である。これまでに実施されてきた有機農業を実践する農地の土壌診断分析事例によると、必ずしも土の健康が保たれているとはいえない。「健康な土」とは土壌物理性・化学性・生物性にすぐれ、作物生産性が高く、環境に対する負荷軽減に寄与できる土である。

今回の全国大会では、主に土壌肥料と栽培技術の観点から、国内産肥料資源を活用した環境にやさしい農業を実践・推進することを目的として、本セミナーを開催する。

1. 日時：2026年11月12日(木)13時00分より20時00分

2. 会場：東京農業大学世田谷キャンパス国際センター

アクセス：<https://www.nodai.ac.jp/campus/map/setagaya/>

3. 主催：全国土の会 後援：東京農業大学 事務局：東京農大発(株)全国土の会

4. 大会日程

13時00分：開会（受付開始 12時00分～）

13時30分：基調講演 「わが国における有機農業の展望と課題」

東京農業大学 名誉教授 全国土の会会長 後藤 逸男

15時00分～15時30分：休憩（全国土の会賛助会員によるブース展示）

15時30分：特別講演 山梨県における有機農業の展望と課題

山梨県総合農業技術センター 野菜作物科 専門員 赤池 一彦他

16時45分：全国土の会会員発！話題提供 「土と肥料」2026

ふらのメロンの有機栽培歴20年 ふらの土の会 上田 聡

18時00分～20時00分 情報交換会

申込フォーム：<https://forms.gle/UUurWHQcRFTN1qrq6>

申込〆切日 10月30日（金）17：00

参加費：無料 大会資料代：非会員 1,000円(税込) ★注：会員には、1冊/人無料配付します。

情報交換会費：5,000円

振込先：下記のいずれかに振込をお願い致します。※振込手数料はご負担をお願い致します。

三井住友銀行(0009)経堂支店(597) 普通7015801

ゆうちょ銀行店番(018)口座：普通預金 9139544

トキョウノカ イツ カ ゼンコツチノカイ

口座名（共通）：東京農大発(株)全国土の会

問合せ 全国土の会事務局 soil@nodai.ac.jp 582897; ㊗<<6

